



報道発表資料の配付日時 10月20日(木) 14時00分

発表項目 (行事名)	第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会の開催に向けた「大会記念リレー放流」の留萌管内での実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>小平町の鬼鹿小学校及び羽幌町の羽幌小学校5年生児童が以下のとおりヒラメ稚魚を放流するのでお知らせいたします。</p> <p>なお、この活動は令和5年に厚岸町で開催される「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会」の機運醸成を図るため、「大会記念リレー放流」として道内26カ所で実施される放流事業の一環です。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 小平町立鬼鹿小学校における大会記念リレー放流</p> <p>(1) 日時 10月21日 10時20分～</p> <p>(2) 場所 道の駅おびら鯉番屋前の海岸</p> <p>(3) 概要 小平町立鬼鹿小学校全校児童(25名)によるヒラメ稚魚の放流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国豊かな海づくり大会北海道大会のPR ・水産普及指導所職員による放流魚の生態などの説明 ・参加者による記念撮影 <p>2 羽幌町立羽幌小学校における「育てる漁業体験塾」に係るリレー放流</p> <p>(1) 日時 10月26日 10時50分～</p> <p>(2) 場所 羽幌港北るもい漁業協同組合本所荷さばき所及び周辺岸壁</p> <p>(3) 概要 羽幌小学校5年生児童(44名)によるヒラメ稚魚の放流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海づくり大会の協賛事業として学校でのヒラメ飼育やヒラメの給食提供等を行っている「育てる漁業体験塾」の一環として実施 ・全国豊かな海づくり大会北海道大会のPR ・ヒラメ稚魚への児童による標識(タグ)装着 ・参加者による記念撮影 		
参考	<p>「全国豊かな海づくり大会」は、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、わが国漁業の振興と発展を図ることを目的として、都道府県ごとに昭和56年に第1回大会が大分県で開催されて以来、継続して各地で開催されています。</p>		

報道(取材)に 当たってのお願い	「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会」の機運醸成を図るため、広く積極的な報道をお願いいたします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時配付		

担当 (連絡先)	留萌振興局産業振興部水産課 担当者:課長 神崎、水産振興係長 上村 TEL ダイヤルイン 0164-42-8471		
-------------	--	--	--

守りぬく 光輝く 豊かな海

第42回  全国 豊かな海づくり大会

北海道大会 2023年 in 厚岸 あつけし

厚岸大橋



令和5年9月17日(日) 開催



式典行事
厚岸町 厚岸漁港屋根付き岸壁特設会場

海上歓迎・放流行事
厚岸町(厚岸漁港)

関連行事
厚岸町ほか 釧路管内で開催予定

主催：豊かな海づくり大会推進委員会／第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会

海づくり大会 北海道 検索

全国豊かな海づくり大会について

「全国豊かな海づくり大会」は、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川的环境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、明日のわが国漁業の振興と発展を図ることを目的として、昭和56年に第1回大会が大分県で開催されて以来、継続して各地で開催されています。北海道では、昭和60年の第5回大会(湧別町登米床漁港)以来、2回目の開催となります。

北海道大会の基本理念

豊かな海の恵みに感謝し、この大切な財産を次の世代につなげるとともに、栽培漁業や地域資源の活用など多様な取組を「オール北海道」で推し進め、水産業の持続的な発展と地域の活性化を図ります。

主要行事の内容(予定)

【式典行事】

- ・功績団体表彰
- ・作品コンクール最優秀作文の発表
- ・漁業者メッセージ
- ・大会決議
- ・大会旗引継 など

【海上歓迎・放流行事】

- ・歓迎演奏
- ・漁船等による海上パレード・漁法紹介
- ・稚魚放流(マツカワ、ホッカイエビ) など



厚岸町市街地



厚岸漁港屋根付き岸壁特設会場

大会に向けた機運の醸成

【1年前プレイベント等の開催】

- ・「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会」1年前プレイベント
開催日：令和4年10月2日(日)
場 所：厚岸町
- ・豊かな海づくりフェスタ 2022
開催日：令和4年10月上旬
場 所：厚岸町

【水産資源の保護と教育】

- ・大会記念リレー放流
時期：4月～10月頃 ※大会開催年まで
場所：道内全域
※漁協・市町村の協力のもと、園児・児童等による稚魚の放流を実施します。
- ・魚食・食育普及活動
時期：通年 ※大会開催年まで
場所：道内全域
※子ども達に魚を身近に感じ興味を持ってもらうため、「見る・触れる・食べる」機会を提供し、水産資源の保護や家庭での魚食普及を図ります。

【海洋環境保全活動】

- ・海浜清掃(市町村・漁業団体・企業等と連携)
- ・海洋プラスチックゴミ問題の周知・啓発
時期：通年 ※大会開催年まで
場所：道内全域



本事業は、SDGs(持続可能な開発目標)のうち、ゴール14の達成に関連するものです。



【お問い合わせ】

第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会事務局(北海道水産林務部水産局全国豊かな海づくり大会推進室内)

〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目 TEL: 011-206-6563 / FAX: 011-232-1140

